

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 077	提案機関名 神奈川県漁業士会
要望問題名 ヒラメ価格低迷の原因について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・沿岸漁業者にとって最重要魚種の一つである、ヒラメの価格が低迷している。 ・価格低迷の原因について、明らかにしてほしい。 ・魚価を向上するにはどうしたらよいか、提言がほしい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部普及指導担当
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) ヒラメ価格低迷の原因について		
対応の内容等	魚価は水揚げ漁をはじめ、流通経路、さらに社会的背景などさまざま条件がからみ合っていることから、その解明は難しいところがある。そこで幅広く市場関係者への聞き取りを行うとともに、ヒラメ太平洋北系群の主群を漁獲している茨城や宮城県での価格動向を把握するなど、価格低迷の原因とその対策について検討する。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			